

分 報

CLUB BULLETIN

(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D - 253

創立 S 34.6.9 承認 S 34.6.27 例会場 鶴岡市馬場町 例会日 毎週火曜日 毎週大曜日 鶴岡市馬場町

12:30~13:30 商工会議所内 話 0235 647711

No., 1089

1981.1.6 (火)(雪) No.,27

ビジター紹介

笹 本 森 雄 君 ホテル 加 藤 有 倫 君 清酒製造―鶴岡西R.C

◆ 誕 生 祝

⊙会員誕生

坂垣俊次君、三井健君、西海正一君、斎藤利男君、玉城俊一君、渡会正三君、 吉野勲君

◎奥 様 誕 生

川村友子様、今野泰子様、高橋美津子様(正太郎)、津田満里子様

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう。奉仕のために

◆皆出席表彰

◎年間皆出席

 21年間皆出席
 張
 紹 淵 君

 20年間皆出席
 三 井
 徹 君

 20年間皆出席
 嶺 岸 光 吉 君

 5年間皆出席
 高 橋 正太郎君

 4年間皆出席
 上 野 三 郎 君

◎12月120%出席 4名

早坂(源)君、黒谷君、嶺岸君、佐藤(衛)君

◎12月100%出席 46名

秋野君、阿蘇君、阿部(与)君、張君、藤川君、飯白君、今野君、石井君、石川君、石黒君、坂垣(俊)君、坂垣(広)君、市川君、風間君、川村君、小池君、小松君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、皆川君、迎田君、本山君、森田君、中江君、野村君、小野寺君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、渡会君、山口君、吉野君

◆ 新 年 挨 拶

嶺岸光吉君

新年お目出度うございます。激動の中に年は暮れ、そうして新しい1981年が明けました。

昨年は皆様方から時間と奉仕をいただき無力な私に対して皆様の温い善意に満ちた友情に対して深く感謝申し上げます。今まで半年間のクラブ奉仕活動を今一度反省し、これからの半年間の計画達成のため皆様と親睦を深め、又知り合いを広め、そうして奉仕するために時間を貸して下さい。そうして地域社会の発展に貢献出来る奉仕活動を実践して行きたいと思います。

今年は国際障害者年であります。すべての人間は生まれながらにして自由であり、人間として尊ばれ、諸権利を有し、平等でなければならないはずです。1981年の国際大会ブラジルのサンパウロでは地域社会に、青少年に、又身体障害者に奉仕というテーマで大会が開催されます。これ等恵まれない青少年のために、体の不自由な方々のためにもこのロータリーという大きな組織の中で我々ロータリアンはこれを軽視することは出来ないと思います。

今年度半年間の間に残っている行事がございます。まず 1 月18日から交換学生の受入れ、これにはホスト校並びにホストファミリーの方にご協力をお願いすることと思います。又 5 月上旬の台中港区 R.C との続盟式と10周年記念式典には大勢の方が参加の予定でございます。又親睦委員会では9 ラ汁会、春には最上川ライン舟下り等の行事がございます。又下期においても会員拡大と財

団に対する協力を皆様方に特にお願い申し上げます。

今年も、我々をとりまく社会、経済情勢は内外ともに厳しく決して甘いものではないと思います。我々お互いに英知をしぼり仕事に対して情熱を燃やし、我々の足元をみつめ、視野を広めて各自専門の職業奉仕に徹して友愛の輪を広げて参りたいと思います。

これから半年間の奉仕活動に稔りある実績を挙げられます様奉仕のために時間をいただきご協力下さいます様お願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

⊙ 1月6日定例理事会決議事項

- 1. シニア・アクチブ会員早坂源四郎君から出席規定の適用を免除されたい旨申し出があり、理事会で承認致しました。
- 1. 鶴岡市青少年育成市民会議の設立について クラブから理事として入会の依頼。 その年度の青少年奉仕委員長が理事になることを承認致しました。
- 1. バナーの購入の件 100本 140,000円
- 1. 元会員海藤与蔵さんにクラブより香奠を差し上びお悔みを申し上げて参りました。尚、9日の7日法用にクラブ会長に招待が参っております。
- 1. 交換学生のカウンセラーに横田庄司君にお願い致しました。
- 1. 会員高橋耕二君が本店に営転のためクラブを退会されます。13日の例会でご挨拶があると思います。

幹事報告

佐藤 衛君

- 1. 年賀状 浜田ガバナー、台中港区R.C、その他 廻覧中
- 1. 会 報 鹿児島西R.C、行橋R.C
- 1. シカゴ国際大会の報告書(英文)、1979~80年度ロータリー年次報告
- 1. 当クラブ1月27日の例会は、タラ汁会のため時間変更になります。 5時30分点鐘

◆年男スピーチ

石川寿男君

さて、今年は十二支のうち10番目にあたる酉年ですが、この十二支十干(甲乙丙丁)とを組合わせて十干十二支をエトといって両方をそれぞれ組み合わせるとちょうど60年で一めぐりすることになるそうです。

この十千十二支は中国の大昔、殷の時代(約3,000年前)またはもっと古い頃にできたともいわれております。十二支は農耕との関係からお月さまの満ちたり欠けたりすることを十二にわけて決めたといわれております。それで酉年の酉については、お酒を入れる器の象形でお酒の意味にもちいられたそうです。

それで字もよく似ているのだそうです。それがなぜトリとなったのか一説には昔の中国で十二支をみんなに覚えさせるためにネズミやウシという身近な動物をあてはめたといわれております。そのトリがにわとりになって中国から朝鮮をへて日本に伝わってきたのだそうです。

ところで十二支の生れ年にはそれぞれ守り本尊としていろいろの仏様がついておられます。酉年の守り本尊はお不動様なのです。それで私も信心と迄は行かなくとも、一応年に一回は必ず成田のお不動様にお参りを致しております。

さて酉年生れの人は如何なる長所短所をもっておるでしょうか。酉年生れの人は聞き流してもらいたいと思いますが、まず長所とする方 思慮、周到で交際がうまいから長上の信用を得て早く相当の地位を保つことが出来る。又世話好きで自ら進んで公共的の事や人の世話をする。この様な事から本業以外の事で思いがけない利益を得ることもある。

又、欠点、又は短所としては至って気の多い性質でかれこれと手を出して損失・失敗もあるし、又平素は至って無口だが調子に乗ってしゃべるときは秘密も何も忘れてあとで後悔することがある。又何をさせても相応に間に合うが辛抱が足りず成功を見ることの少くないのが欠点であると、ある本にかいてございました。私は人間なるが故に長所あり、短所あり結構な事だと思っております。

トリは取るに通じて幸せや良い事をうんと取る年といわれておりますが、今年は何んとなく取られる年になる様な気が致します。私共の業界ではあらゆる問題を総合して今年は勝負の年といわれております。一層覚悟を新らたにしている次第でございます。

皆さんの絶大なるご支援をお願い致しまして拙ないスピーチを終わります。

◎昭和8年生れ本山君、阿蘇君。大正10年生れ山口君よりそれぞれ興味ある卓話がありました。紙面の都合で略します。

出席報告

本日	会	員	数	71名	欠
0	出	席	数	63名	席
出席	出	席	率	88.73%	者

坂垣(俊)君、黒谷君、諸橋君、西海君、佐藤 (友)君、高橋(耕)君、高岸君、玉城君

前	前回出席率	82.86%	メ	ア	
回の山	修正出席数	62名	1	ッ	
出席	確定出席率	88.57%	ク	プ	

今野君、黒谷君、森田君、高橋(正)君

一鶴岡西R.C